

KINSYO HANDBALL

令和3年度 春季大会3位



令和3年4月17日（土）小松市立高校体育館でおこなわれた春季大会3位決定戦は延長戦となり、第一延長でも結果がつかず、第二延長までもつれる大接戦となった。前半は1点リードで折り返すも、後半は1名の退場をきっかけに3人が退場する事態となり、5分近く数的不利な状況で戦わねばならなかった。この間、一挙に逆転を許してしまい、今度は追う展開となってしまった。相手チームに1点リードされたまま終了かと思われたが、タイムアップ間際にインターセプトをして同点とし、延長戦に持ち込んだ。第一延長でも前半から後半にかけて退場者を出し、数的不利な状況が続く中、相手チームに食らいつき、終了間際のフリースローで得点し、再度延長に持ち込んだ。第二延長でも前半リードをされながら、後半で盛り返し、逆転勝利をつかんだ。今年のチームはレギュラー選手7名のうち4名が高校からハンドボールをはじめた選手達で二年間の成長を実感するゲームであった。特に今大会は主力の一人が怪我で出場することができず、控え選手がその穴をしっかりと埋めるなど、下級生がしっかりと育ってきていると感じるゲームでもあった。今年には有望な1年生を数多く迎え、今後どんな試合をみせてくれるかとても楽しみである。



	6-5	
	7-8	
金商 19	1-1	18 桜丘
	2-2	
	1-2	
	2-0	

